



# ヒートシンク付きCrucial NVMe SSDを、PS5 などに取り付け ける方法



# 新しいヒートシンク付きCrucial NVMe SSDの取り付けガイドへようこそ

NVMe™ SSDは、PlayStation® 5、デスクトップPC、マザーボードなど簡単に取り付けることができます。特別なスキルも、珍しい道具も必要ありません。では、取り付け手順を見ていきましょう。

PLAYSTATION® 5 (PS5™)

## 始めましょう!



1. Sony®のサイトなどを確認して、最新のシステムアップデートをインストールしてください。これにより、拡張ベイのロックを解除し、Crucial NVMe SSDを取り付けることが可能になります。
2. ロゴが下に向き、ディスクの差し込み口が右上にくるように、PlayStation 5を横向きに置きます。
3. 側面左隅に指を当てて上に持ち上げ、反対の手で右にスライドさせながら押すとカバーがポンと外れます。  
これが難しい場合は、Sonyのユーザーガイドに、より詳細な説明がありますので、確認してください。
4. 拡張ベイを覆っている、金属のカバーを見つけてください。  
小さいプラスドライバーを使い、プレートを取り外します。
5. 110の位置にあるネジとライザーを80の位置に1ノッチ移動させ、コネクタまでの位置を調節します。ドライバーを使ってネジとライザーを取り外して、はめ直します。
6. SSDのキーになっている側を30度の角度で拡張ベイに挿入します。半円のくぼみを、取り付け用ネジの80の位置に合わせて設置したら、丁寧にネジで固定してください。
7. カバープレートを元の位置に戻し、所定の位置にネジで固定します。
8. PlayStationのサイドカバーを元に戻し、外した時と逆に、少し圧力をかけてカチッと音がして元の位置に戻るまで、下と左に押します。
9. システムに電源を入れて、起動します。
10. プロンプトに従って、新しいドライブをフォーマットし、デフォルトとして使用します。
11. これでゲーム用に十分なストレージを確保できました。





デスクトップPCまたはマザーボード

## 始めましょう!

### 1. デスクトップPCまたはマザーボードとの互換性を確認する

- まずは新しいCrucial NVMe SSD（ヒートシンク付き）と、お使いのシステムの互換性を確認します。NVMe SSDには、後方互換性（Gen5 SSDは、Gen4システムでも動作します）がありますが、前方互換性はなく、Gen4システムでGen5のパフォーマンスを発揮することはできません。
- システムのユーザーマニュアルを参照するか、マザーボードメーカーのウェブサイトにアクセスして、新しいCrucial NVMe SSDとの互換性を確認してください。
- **Crucial System Selector**でも互換性は確認できます。



### 2. 作業スペースを用意する

- 静電気が蓄積して新しいSSDにダメージを与えるのを防ぐため、テーブルやカウンター、作業台の上を片付けます。
- 次に、必要な道具を揃えます。コンピューターまたはマザーボード、そのオーナーズマニュアル、ドライバー、新しいCrucial NVMe SSDを用意してください。



### 3. 重要なファイルをバックアップする

（新しいマザーボードに取り付ける場合は不要）

- ヒートシンク付きNVMe SSDを、新しいノートパソコンやデスクトップPC、マザーボードに取り付けるのであれば、パソコンに保存してある重要なファイルを、外付けストレージドライブや、USBフラッシュドライブ、クラウドストレージに保存する必要があります。
- これは、新しいSSDの取り付けを始める前に行うことが重要です。



## 4. コンピューターの筐体を開く

(新しいマザーボードに取り付ける場合は不要)

- 電源を切って、システムをシャットダウンします。
- 電源ケーブルを外します
- 電源ボタンを5秒以上押し続け、システム内に残留している電気を放出します。
- 筐体を開く — ドライバーが必要になるでしょう。筐体によって開き方が異なるので、詳しくはオーナーズマニュアルを参照してください。
- 金属面に触れるか、静電気防止ストラップを着用しましょう。体の静電気を逃がして、コンピューターの部品を静電気から保護します。



## 5. マザーボードのM.2スロットを探す

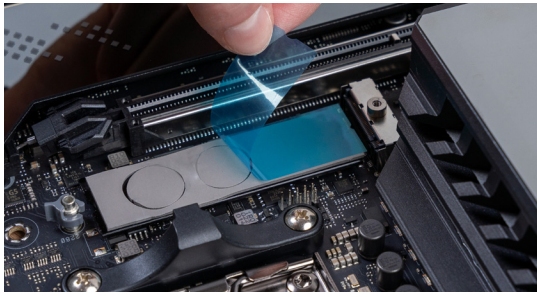
- オーナーズマニュアルかメーカーのウェブサイトを見れば、M.2スロットの正確な位置を確認できるはずです。
- M.2スロットによっては、PCIe 5.0などの最新のプロトコルに対応していない場合があります。Gen5に対応しているM.2スロットがある場合は、そのスロットを使うことで、SSDが最高のパフォーマンスを発揮できます。

## 6. マザーボードヒートシンクを取り外す

(ノートパソコンへの取り付けの場合は不要)

- M.2スロットは、予め搭載されているマザーボードヒートシンクの下にある場合があります。その場合には、注意深くヒートシンクのネジを外し、スロットにアクセスしてください。





## 7. 取り付け位置にあるサーマルパッドの保護フィルムをはがす

(サーマルパッドがない場合は不要)

- パッドの厚みがあってもSSDが取り付けられる場合は、パッドの保護フィルムをはがします。
- パッドの厚みがあると取り付けられない場合は、パッド全体を取り外します。これが、SSDのパフォーマンスに悪影響を及ぼすことはありません。



## 8. NVMe SSDを挿し込む

- SSDは、端を注意深く持つようにし、金メッキされたコネクタのピンに触らないようにします。
- SSDとスロットの位置を合わせ、30度の角度で挿し込みます。無理に力を加えないでください。
- 位置を合わせたら、SSDを所定の位置に下ろします。
- ネジカラッチを締めます。締めすぎないようにしてください。
- マザーボードヒートシンクを、一体型ヒートシンク上に再度取り付る必要はありません。マザーボードのヒートシンクはもう入るスペースがないはずです。



## 9. パソコンの電源を入れます

- 新しいSSDをブートドライブとして設定する方法については、コンピューターのマニュアルを参照してください。
- 新しいCrucial NVMe SSDの大容量と驚異的スピードをお楽しみください！

他に不明点や、確認したい点がある場合は、  
取り付け方法の解説動画を確認してください。

<https://www.youtube.com/watch?v=8gV4IU1SHz4&t=51s>